

様式第1号（第8条、第9条関係）

事業者行動計画書（~~変更計画書~~）

令和 3年 8月 18日

（宛先）

滋賀県知事

提出者

住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）

滋賀県米原市間田395番地

氏名（法人にあっては、名称および代表者の氏名）

オオサワ株式会社

代表取締役 大澤 愛一郎

滋賀県低炭素社会づくりの推進に関する条例（~~第20条第3項~~・~~第20条第4項~~  
~~第22条第1項~~・~~第22条第2項~~において準用する  
~~同条例第20条第4項~~）の規定に基づき、事業者行動計画を策定（~~変更~~）したので、提出します。

事業者の氏名 （法人にあっては、名称 および代表者の氏名）	オオサワ株式会社 代表取締役 大澤 愛一郎
事業者の住所 （法人にあっては、主たる 事務所の所在地）	滋賀県米原市間田395番地

1 事業所の概要

事業所の名称	オオサワ株式会社
事業所の所在地	滋賀県米原市間田395番地
主たる事業	細分類番号 0 6 1 1 一般土木建築工事業
該当する事業者の要件	<input type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロリットル以上の事業所を 県内に有する事業者
	<input type="checkbox"/> 従業員数が21人以上であって、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室 効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を 県内に有する事業者
	<input checked="" type="checkbox"/> 任意提出事業者

2 計画の内容

計画の内容	別添のとおり
-------	--------

注 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とします。

1 計画期間

計画期間	令和3年度～ 令和6年度
------	--------------

2 低炭素社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

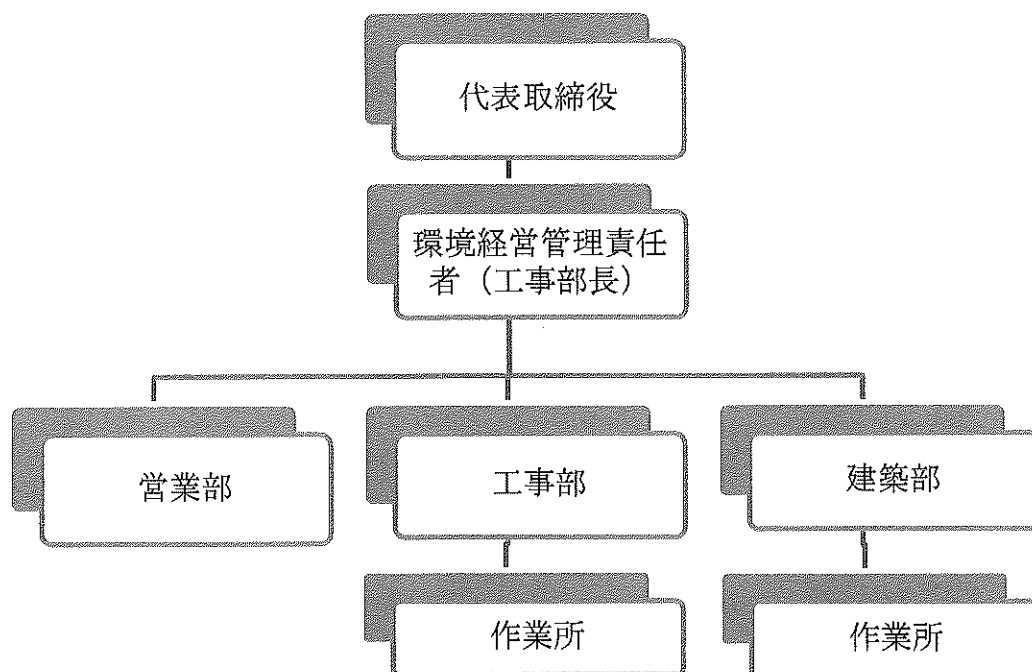
環境経営方針

オオサワ株式会社は、全ての事業活動において、以下の活動を実施することで、環境負荷の継続的な削減に取り組めます。

1. 環境に関する法令や規則を遵守します。
2. 環境に基づいた PDCA サイクルを実施することで、継続的改善に取り組めます。
3. 環境負荷を低減させるため、以下の活動を実施します。
  - ・電力による二酸化炭素削減
  - ・ガスによる二酸化炭素削減
  - ・化石燃料による二酸化炭素削減
4. 産業廃棄物排出を低減させるため、以下の活動を実施します。
  - ・一般廃棄物の削減及び建設副産物の再資源化
5. 水使用量を低減させるため、以下の活動を実施します。
  - ・水道水の削減
6. 環境に配慮した生産を向上するため、以下の活動を実施します。
  - ・環境に配慮した計画や設計または施工の提案
7. グリーン購入の推進
  - ・建設資材や事務用品のグリーン購入
8. 社会貢献の推進を図るため、以下の活動を実施します。
  - ・CESA プログラムの実施
  - ・淡海エコフォスターの実施など、地域に密着した地域貢献活動の実施
9. 全社員が自主的、積極的な活動を実施するため、この環境方針を周知徹底させ環境保全の意識向上を図ります。

### 3 低炭素社会づくりに係る取組に関する推進体制

実施体制図



備考 組織図を記載し、役割分担および責任者の役職を記入してください。

(第2面)

### 4 これまでに取り組んできた低炭素社会づくりに係る取組

- |   |         |             |             |    |
|---|---------|-------------|-------------|----|
| ① | 平成30年4月 | LED照明のテスト導入 | 経理事務室       | 2台 |
| ② | 令和1年9月  | 省エネエアコンへの切替 | 事務室、会議室、応接室 | 3基 |

(第3面)

5 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO<sub>2</sub>排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	取組の内容	実施スケジュール
1	設備導入対策	最新高効率照明設備への更新	令和3年度
2	運用改善対策	空調温度設定緩和による省エネ	令和3年度
3	運用改善対策	空調機フィルタ清掃による省エネ	令和3年度
4			
5			
6			
7			
8			

(2) エネルギー起源CO<sub>2</sub>以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果ガスの種類	取組の内容	実施スケジュール
1			
2			
3			

(3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標設定の考え方

現状は大半の照明機器が旧照明設備であり、高効率照明設備に更新することで大幅な電力削減を実施する。

社内の省エネ意識を高め、空調機の設定温度を夏期 26℃、冬季 22℃を目標とする。

盆と年末で年2回の空調機フィルタ清掃を行い、消費電力の削減を図る。